望まれる障害者施策

障害者や高齢者にやさしい 「福祉の街づくり」を推進

や就労の定着を図ること ホームヘルパーの派遣など在 宅生活支援サービスの充実

障害のある人の働く場の確保

障害のある人が住みやすい公

障害の発生の予防と、早い段

階での適切な療育に努める 障害のある人とない人の交流

推進し、相互理解を深める 支援費支給制度で利用契約で

きる施設を整備すること ボランティア活動を充実させ

文化、スポーツ、レクリエ ション活動への参加支援

インターネットを利用する等、 情報提供を充実させる

身体障害者

あること

こと 34 5%

(38.8%)

2 位

查

ができること があること

営住宅などを整備すること 障害のある子の可能性を最大 限にのばせる教育を進める

障害者基本計画策定のための調査

(身体障害者調査)

## 各種福祉 計画 策定のための

49.3

60 (%)

38.5

31.9

30.7

26.3

23.5

19.9

18.3

画策定のための市民アンケート調査」、「地域福祉計画策定のための団体アンケート調査」の調の実態・意向調査」、「介護保険事業計画 (第2期) 策定に係る各種調査」、「高齢者保健福祉計 査結果についてお知らせします。 ト調査」、「健康づくり推進プラン策定のための市民アンケート調査」、「子どもの生活と家庭 前号の「市民意識調査」に引き続き、今号では、「障害者基本計画策定のための市民アンケ 市では、市民の皆さんの意向を市政に反映させるため、各種アンケート調査を実施しました。

だけます。また、 なお、報告書の本編は、市内の図書館、 - 市のホームページでもご覧いただけます。の本編は、市内の図書館、田無庁舎・保谷庁舎の情報公開コーナーでご覧いた

保健福祉総合調整課 (保口内線23)

めの市民アンケート調査 障害者基本計画策定のた

す。比べて若干高くなっていま 等 「インター ネットを利用する と」が18・8学と他の障害に 情報提供を充実させるこ

広報西東京

まちづくりの推進」をあげる 者や高齢者にやさしい福祉の

身体障害者調査では、障害

望まれる障害者施

人が53・2気と最も多くなっ

ています (グラフ1)。

覚障害では「ホームヘルパー

害のある人が仕事につけるよ

グラフ1

50

表 1

難病害調查

わせた働き方

ができること

くに働く場が

ついて十分理

解があること

(35 4%)

(46.9%)

61.7%)

40

60(%)

35.0

33.9

33.0

28.8

26.0

25.6

22.2

30

精神障害者

あること

(55 .1%)

場 が あ る こ ができること あること

19.2

15.6

20

0

働くために大切な環境整備は何ですか

知的障害者

わせた働き方に適した仕事くに働く場が

くに働く場が 近くに働く わせた働き方

(65%)

3位 が開発される ついて十分理 が開発される

(55.6%)

います。

10

查

健康状態にあ 障害のある人 自分の家の近 健康状態にあ

自分の家の近 自分の家の健康状態にあ 自分の家の近

と(64.4%)(53.6%)

障害のある人 事業主等が障 障害のある人 事業主等が難

に適した仕事 害者の雇用に に適した仕事 病者の雇用に

解があること こと(42%)

() 53.2

障害の種類別にみると、

42・9~と他の障害に比べてビスの充実」をあげる割合がの派遣など在宅生活支援サー 高く、聴覚・言語障害では が的障害者調査では、「障 伸ばす教育を進めること」(57 子どもたちの可能性を大きく 65%)と続いています。

就労の定着を図る」をあげる害のある人の働く場の確保や 精神障害者調査では、「障 と」(60・55%)、「障害のある 福祉のまちづくりを進めるこ る人が65・5粒と最も多く、うに手助けすること」をあば 障害者や高齢者のやさしい をあげ

3位までの結果は、表1のと それぞれのの調査での上位 働くために必要な整備環境

> から指摘されたこととして 健康について今までに専門家

は゛コレステロー ルや中性脂

早期発見・早期治療を図る」 っ人 変が 人とない人の交流を推進し、 (43・5 学)、「障害のある 障害の発生の予防とともに

(学)と続いています。

難病者調査では、障害者や

子どものしつけに関すること

子どもの食事の好き嫌い等の

子どものアレルギーぜん息など

子どもの発達 言葉・運動等

子どもの行動 落ち着きがない・乱暴等

子どもの昼寝や睡眠時間等・ 休養に関すること

子どもが友人たちとうまく遊

子どもが保育園や幼稚園に行 きたがらない

子どもがよく病気をする

子どもの性格

労の定着化」 (32・7 智)、 実」 (27・3 智) と続いていて 在宅生活支援サービスの充 づくりの推進」をあげる人が 「難病者の動く場の確保や就46・3㍍と最も多く、次いで 高齢者にやさしい福祉のまち 難病者の働く場の確保や就

おりとなっています。

相互理解を深める」(40 47・8 ジンと最 も多く

健康づくり推進プラン策定のための調査

子育てにおける不安や悩みの理由(母子保健調査) グラフ2

ます。

障害福祉課 (保口内線 2347

肪が高い」が40㍍で最も多く、

これに、歯周病(歯槽膿漏)」(32

齢別にみると、特に男性の49等が続いています。性別・年 されている割合が高くなって 85%)、太りすぎ(29・85%) 活習慣病の前兆となる指摘を を控える」(39・85)等の生 性脂肪が高い」 (63・4㍍)、 歳代で、 コレステロー ルや中 ・7智)「血圧が高い」(29・ 太りすぎ」(46・25%)、「酒

悩みはなかった」とを合わせ なかった」と「あまり不安や す。反対に、「不安や悩みは せて7割以上となっていま 安や悩みがあった」とを合わ の子育てについては、「不安 た割合は、2割程度となって や悩みがあった」と「まあ不 母子保健調査では、子ども

健康推進課 (保工内線2361

態・意向調査子どもの生活と家庭の実 『子どもを育てるのは楽し 未就学児の保護者

のための市民アンケート調査健康づくり推進プラン策定 成人・老人保健調査では、

しり

ます。

子育ての不安や悩みを抱え

ラフ2)。 (学)等があげられています(グ ≦)、子どもの性格」(30・7 もの食事の好き嫌い等の食生 すること」(49・35年)、子ど ところ、子どものしつけに関る保護者にその原因を聞いた レルギー・ぜん息等」(31 活」(38・5 鬂)、子どものア 9

計)「性格」(42・4計)等によ ます。 る不安や悩みの割合が高くな の子を持つ保護者について 未満」の保護者については、 っています。 は、しつけ、(55・9 灯)、ア の割合が45%と高くなってい に不安や悩みを抱えている者 レルギー・ぜん息等」(37・3 食事の好き嫌い等の食生活」 子どもの年齢が、2~3歳 また、「5~6歳未満」

る一方でジァ る』と感じ うしたらよ 30方は60・8 対いかわからなくな 子どものことでど いる方が96%い

また。子育てで悩むこと』の

『子どものことでどうした

間け 上位: もの健康」(41・5)でした。 がない」(46・8 智)、子どの時 小学生の保護者 は、子どもの育て方し



## 子どもがいじめにあっている (() 1.7 20 30 40 50

8.6

西東京市は生活しやすいですか 表 2		
	成人·老人保健 調 查	母子保健調査
そう思う	3 2%	5 .1%
まあそう思う	11 .0%	19 .0%
どちらともいえない	44 0%	41 .0%
あまりそう思わない	25 .6%	23 .6%
そう思わない	11 3%	10 .1%
無回答	4 9%	1 2%

成人・老人保健調査では「健康に何らかの問題を抱える人 にとっての生活のしやすさ」、母子保健調査では「子育て のしやすさ」について質問しました。